



自然の恵みを受けて成長する植物のように

6月になり、花壇の主役がバラからタチアオイやアジサイの花に代わり、曇天の空の下、新たないろどりを添えています。また、1年生のアサガオや2年生のミニトマト、各学年花壇の草花たちは、太陽の光と降る雨を栄養に変え、ぐんぐんと成長しています。

5月24日(土)の運動会には、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。どの学年の子供たちも、練習の成果を発揮して、精一杯表現したり、競技に取り組んだりすることができました。その姿を多くの方に見ていただくことができたことをとても嬉しく思います。

1年生は、初めての運動会でしたが、精一杯踊る姿がとても立派でした。

2年生は、踊り、歌、演技と、様々な表現方法を取り入れ、楽しいダンスを披露しました。

3年生は、入場からエネルギーにあふれ、元氣一杯で、3年生らしいダンスでした。

4年生は、掛け声に合わせた力強い動きがとてもかっこよいソーラン節でした。

5年生は、動きがとても早くて難しいダンスをみんなが楽しんで踊っていました。

6年生は、心を一つにしてタイミングを合わせ、美しく、力強くフラッグを振っていましたが、さすが最高学年!と思わずうなってしまうような演技でした。

子供たちは、運動会の練習と本番を通して、運動に親しみ、運動する友を応援し、そして5・6年生は、応援団などの系の活動を通して運営に参加し、それぞれ心と体を成長させることができました。保護者の皆様、毎朝子供たちを励まし、送り出していただき、また、当日のお弁当づくり等にご協力いただき、ありがとうございました。

さて、運動会という、大きな目標を成し遂げた子供たちですが、翌週からも相変わらず元気に登校し、担任の先生とさっそく次の目標をもち、学校生活に生き生きと取り組んでいます。気持ちを切り替え、学びに向かう姿に感心します。

6月は、梅雨が始まり、体調を整えにくい時期です。また、朝から雨の日は、送り出す保護者の皆様も、登校する子供たちも、受け入れる担任も、みんな一苦勞してしまいます。しかし、雨音を聞くのも、水たまりに落ちる雨粒や傘の花を見るのも、室内でできる遊びを工夫するのも、梅雨の晴れ間に行う水泳などの学習活動を心待ちにするのも、この時期ならではの楽しみです。子供たちに無理をさせすぎないように配慮しながらも、そんな考え方を伝え、雨の日でも元気に登校し、楽しんで学校生活を送れるよう支援してまいります。そして、自然の恵みをたっぷり受けて成長していく植物のように、子供たちも日々の学びや経験が成長につながるように指導してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、今月もご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



6年生の表現 「ライラック ～心を一つに～」

地域教育協議会 委員の皆さんを紹介します

磯辺小学校はコミュニティースクールモデル校です。地域教育協議会の委員の皆さんを中心に、子供たちの健やかな成長と学校生活の充実発展、地域コミュニティの活性化等を図ることを目的に、保護者、地域住民、関係団体等が協力し、地域全体で学校を支援する地域学校協働活動を行っています。具体的には、年4回の会議と学校のために、多くのボランティア活動をコーディネートしてくださっています。今年度のメンバーの皆さんを紹介いたします。

